

◆昼食懇談会 (申込制) 一般公開、どなたでも大歓迎です。

フレンドピース異文化交流会では月に一度、
 色々な文化の方を昼食にお招きして懇談会を開いています。
 ファックスでお申し込みの上、お誘い合わせてお出かけください。
 皆で心よりお待ち申し上げます。



INFO ◆場所 フレンドピースハウス 12:00~14:30 ◆参加費 ￥2,000.- (昼食費込・当日受付にて)
 ※各イベントは×切日に関わらず、定員になり次第×切になりますので、お早目のご予約をお薦めいたします。

お申込ファックス 075-701-3361 (住谷)

INFO	講師とプロフィール	演題
<p>◆日時 4月4日(水) 12:00~14:30</p> <p>◆申込×切 3月31日(土)</p>	<p>吉野 光 氏</p> <p>略歴 本名 中島純司。1938年 長野県生。東京大学文学部美術史学科卒業。東京国立博物館勤務。佛敎大学敎授を経て、現在、作家。美術史家。撃壊歌(河出書房新社)により第28回文藝賞受賞。他に「雪舟漂泊」(河出書房新社)、「帰去来」(作品社)、「棹歌」(講談社)、「夜遊の袖」(作品社)など。美術史分野の著作として、「雪舟」(小学館ギャラリー)、「長谷川等伯」(集英社)、「14~16世紀の美術」(岩波日本美術の流れ4)、「真珠庵・聚光院」(美術出版社)など。</p>	<p>演題 「中世の美術と小説」</p> <p>中世の画家、如拙と雪舟の生き方、作品のを通し、中世を小説の題材にする作家たちが、芸術と社会・政治との関係をどのように把握、表現しようとしているか。吉野光著「雪舟漂泊」「陰の都」を含め、実作に即して考える。取り扱う作家は、岩井三四二、司馬遼太郎、三島由紀夫、瀬戸内寂聴など。</p> <p style="text-align: right;">日本語。必要に応じて英語通訳付。</p>
<p>◆日時 5月9日(水) 12:00~14:30</p> <p>◆申込×切 5月7日(月)</p>	<p>キョウコ・ノーマ・ノザキ 氏</p> <p>略歴 京都産業大学名誉敎授・日系文化研家。米国生まれ。日本での生活を経た後、カリフォルニア大学、SITで、BA、MA 取得。専攻・異文化問題研究。二重国籍とアイデンティティ、語学教育とネイティブ・スピーカー、戦時期の日系人隔離政策、国民意識の推移などに関する著書、共同研究発表など多数。</p>	<p>演題 「米国、日本、二つの国の狭間に生きる人生、その光も陰も両方をエンジョイするコツを掴むには」</p> <p>特別の時期に特別の環境に出会った人々や人生を十分に生きようとした決めた人間のストーリー。写真などイメージつき。</p> <p style="text-align: right;">講演は英語。必要に応じて日本語通訳付。</p>
<p>◆日時 6月6日(水) 12:00~14:30</p> <p>◆申込×切 5月31日(土)</p>	<p>三木久芳 氏</p> <p>略歴 同志社大学法学部政治学科を1965年に卒業後、企業界で種々の国際経験を経た後、現在その経験を生かして国際交流のヴォランティア活動を指導・協力中。</p>	<p>演題 「新島襄が募金演説をした米国のグレース教会でスピーチを終えて ~ 昨秋の訪米で感じたこと」</p> <p>かねてから念願の企画を実行したので、その経験を話し、その後自由な話し合いの時を持ちたいと思います。</p> <p style="text-align: right;">日本語・英語</p>

フレンドピース異文化交流会 <http://www.friendpeace.jp>

フレンドピースハウス(同志社ハワイ寮)

〒602-0844 京都市上京区寺町通石薬師下る染殿町 665(寺町今出川通下る京極小学校南隣)